

平成 22 年 6 月 10 日

各 位

旭化成株式会社

延岡市との災害時における飲料水等の供給に関する協定締結について

～地震等大規模災害発生時に活用する応急給水拠点設備竣工～

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：藤原 健嗣）では、本日、延岡支社（宮崎県延岡市、延岡支社長：亀井 啓次）と延岡市との間において「災害時における飲料水等の供給に関する協定」の締結ならびに地震等大規模災害発生時に飲料水を近隣住民の方々へ供給することができる応急給水拠点（以下、「旭化成 LIFESPOT※」）の竣工式を実施しましたので、お知らせいたします。

今回締結する協定によって、地震等大規模災害発生時に、延岡市からの要請により、延岡地区工場 3 拠点（岡富地区、恒富地区、愛宕地区）に設置した旭化成 LIFESPOT から近隣住民の方々に飲料水等を応急供給することが可能になります。

※旭化成 LIFESPOT：地下水を常用利用し、当社の水処理用精密ろ過膜「マイクロザ™」を活用して地震など災害時に安心・安全な飲料水を供給する設備。

旭化成 LIFESPOT は、旭化成ケミカルズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：坂本 正樹）が設計、施工、運転、管理まで行う飲料水供給システムです。地下水や河川水を、当社の「マイクロザ™」等で飲料水用に高度浄化します。地震でも壊れにくい設計を施した設備で、水道法に定められている色度、濁度、残留塩素を自動分析し、24 時間データを遠隔監視することで安心・安全な飲料水を常時供給可能にします。

旭化成 LIFESPOT は、日常的には飲料水やプロセス水の供給設備として旭化成グループの事業場内へ配水していますが、災害発生時には、ライフラインとしての飲料水を確保することで、地域住民の方々への飲料水供給拠点として役立つことができます。

旭化成グループでは、大規模災害発生時に工場の近隣住民の方々への応急給水に取り組むため、滋賀県守山市と三重県鈴鹿市との間でも同様の協定を締結しております。

今後もこの取り組みを積極的に展開し、地域社会に貢献してまいります。

【旭化成ライフスポット 3 拠点設備の概要】

1. 岡富地区

場 所：宮崎県延岡市中川原 5 丁目 4960 番地 県道須崎中川原通線沿い 岡富地区工場南門前緑地内

給水量：応急給水量 360m³/日

2. 恒富地区

場 所：宮崎県延岡市旭町 4 丁目 3400 番地 1 市道旭古川線沿い 旭化成延岡支社前

給水量：応急給水量 150m³/日

3. 愛宕地区

場 所：宮崎県延岡市旭町 6 丁目 2633 番地 市道中島南駅線 医薬工場東側市道沿い

給水量：応急給水量 460m³/日

【ご参考】

応急給水ステーションの3拠点に設置した看板



浄水装置や水質自動分析装置を内蔵したコンテナユニット



災害時応急給水イメージ



以上

<本リリースに関するお問合せ>

旭化成株式会社延岡支社総務グループ
旭化成株式会社 広報室

TEL : 0982-22-2010
TEL : 03-3296-3008